

屋久島生態系モニタリング

愛子岳植生垂直分布調査 (平成18年度調査)

・愛子岳斜面(標高800m地点)

プロットは、登山道に接して基点を設け、北西方向にセンターラインを設定した。平均傾斜角は、32°である。この場所は、林齢154年生の天然林である。

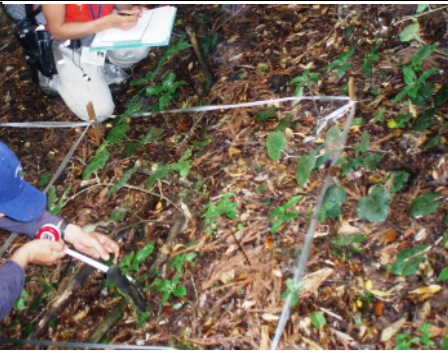
プロットの階層別植生は、高木層では優占種はハリハリキである。シキミ・ヒメシャラ・ヤマボウシ・ヤブツバキ・タブノキ・イヌガシ・サクラツツジ等が生育している。その下層には、シキミ・イヌガシ・サクラツツジが多く、サザンカ・ホリハブ・カカミ等が出現する。尚ツバノキはやや活力が落ち、ヤマボウシはほとんど倒伏しつつあり、枯死寸前の状況である。着生植物も現れ、シブ・マメツク・アツク・シラン・イナナギシダ等が樹幹上に生育する。

亜高木層では、サクラツツジ・シキミ・イヌガシ・ヤブツバキが多く、その下にサカキ・ハイノキ・タブノキ・ヤブツグイ・ヒサカキ・カカミ等が出現している。

低木層では、ハイノキ・ヤクシマアザミの個体数が非常に多く、サザンカ・オコノギ・サクラツツジ・イヌガシ・シキミも多い。その他には、ヒメシャラ・ヒサカキ・ハリハリキ・ヤブツグイ・ホリハブ・クロハクイ等が出現する。種数は少ないが個体数が多く、植被率は90%と高い。

草本層では、ヤクシマアザミ・アリトオシが多く、ハイノキ・サザンカ・ヒサカキ・イヌガシ等の稚樹も多く出現する。草本類としては、ホソサキベニシダ・タカギ・ゴキギ・オ・ベニシダ・サツマイモチ・サンショウソウ・ホリクワイチコ等が出現する。林冠ギャップでは、アマクサキ・ホリクワイチコ・センリウが多く、サザンカ・ヒメシャラの稚樹などが開放される。草本層の植被率は95%と非常に高い。

文多の登山客が訪れる繩文杉周辺のシカ柵設置後



モニタリング調査の様子

調査は、始まりが、変化を導き出すまでには至っていない

縄文杉周辺の植生モニタリング調査を実施

アサヒピラーテルイグアル活動

アサヒピラーテルイグアル活動

参加者と作業の様子

当日は、天候に恵まれ、滑り止め作業の必要が肌感



縄文杉前面の植生の様子

が、過去に植栽した自然林の樹種が確認されています。屋久島森林管理署は、環境保全センターでは、樹種を期待し、継続的に調査し、状況を把握し、今後の管理に役立てたいと考えています。

滑り止め作業の必要が肌感

滑り止め作業の必要が肌感

生物多様性の保全について

屋久島の植物



タニワタリノキ (あかね科)

暖帯から熱帯性の常緑低木。葉は長さ6cm、倒披針形。花序は長さ10cm、淡黄色。秋の枝先に球状の花が咲く。



会場の様子

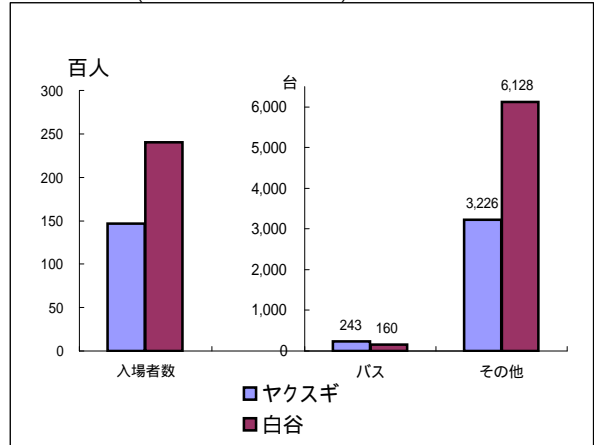
夏休み期間中の自然休養林の利用状況

今年の夏季シ - ズンの屋久島自然休養林の入林者数は下記のとおりです。1日当たり、ヤクスギランドが約326名で前年比90%、白谷雲水峡が534名で前年比92%といった結果になりました。また、ヤクスギランドではバス(貸切)での来場が多く、逆に白谷雲水峡ではその他車両が多く、これらのことから団体客はヤクスギランドに、個別客は白谷雲水峡に訪れる傾向があるようです。

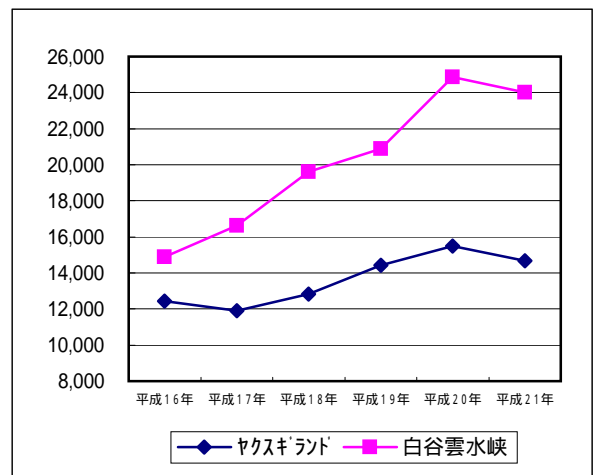
月	日	曜	ヤクスギランド			白谷雲水峡		
			入林者数	車両台数		入林者数	車両台数	
				バス	その他		バス	その他
7	18	土	273	2	84	494	3	185
	19	日	301	3	77	515	1	177
	20	月	320	0	111	649	1	177
	21	火	618	5	108	1,046	11	220
	22	水	500	5	96	376	1	75
	23	木	654	8	145	807	1	150
	24	金	227	2	64	488	4	107
	25	土	328	3	80	462	2	82
	26	日	300	7	88	498	3	155
	27	月	539	14	84	736	11	181
	28	火	348	9	61	506	3	150
	29	水	304	4	51	533	4	145
	30	木	377	11	48	553	8	79
	31	金	398	7	75	436	5	74
8	1	土	289	5	34	523	3	127
	2	日	263	2	78	421	1	138
	3	月	277	4	80	572	7	168
	4	火	328	5	75	554	4	111
	5	水	186	2	69	407	3	100
	6	木	330	7	66	391	2	73
	7	金	197	2	64	446	3	136
	8	土	222	6	41	394	1	124
	9	日	294	4	88	534	2	153
	10	月	314	2	90	632	2	109
	11	火	322	4	109	720	3	171
	12	水	296	3	90	522	1	130
	13	木	234	2	70	585	1	185
	14	金	242	2	100	537	2	155
	15	土	316	3	85	548	4	146
	16	日	222	4	71	389	1	122
	17	月	228	3	86	471	4	129
	18	火	309	8	65	671	2	161
	19	水	309	5	70	570	5	143
	20	木	238	5	51	487	4	129
	21	金	208	3	50	558	6	140
	22	土	563	15	66	560	5	154
	23	日	424	10	64	595	4	159
	24	月	362	9	68	559	7	117
	25	火	205	3	60	522	3	142
	26	水	204	4	60	512	2	171
	27	木	173	3	40	556	5	150
	28	金	306	6	45	510	4	138
	29	土	935	20	39	548	5	125
	30	日	239	8	41	298	2	85
	31	月	147	4	39	336	4	80
合計			14,669	243	3,226	24,027	160	6,128

自然休養林別入場者数及び車両数

(7/18 ~ 8/31)



過去6年間の夏休み期間中の入場者数の推移



	ヤクスギランド	白谷雲水峡	計
平成16年	12,446	14,904	27,350
平成17年	11,905	16,625	28,530
平成18年	12,837	19,597	32,434
平成19年	14,428	20,884	35,312
平成20年	15,508	24,860	40,368
平成21年	14,669	24,027	38,696
計	81,793	120,897	202,690

- 1 ヤクスギランドの調査時間は、午前9時～午後5時の間
- 2 白谷雲水峡の調査時間は、午前8時30分～午後5時の間
- 3 中学生以下の入場者数は調査除外